

<参考> サーキュラーエコノミー推進モデル・推進プロジェクトチーム

プランに掲げた6つの推進モデルを具体化するため、動脈・静脈産業など多様な事業者が参画する7つのプロジェクトチーム（PT）を2023年1月に設立。

PTでは、学識者を配置したチーム会議等を開催して、参画者の主体的な取組や連携を促進。また、PT事業に係る補助金の補助率・補助額の上乗せを支援。

（ ）は設立当初

6つの推進モデル	7つのPT	目的	参画者数
プラスチック	プラスチック循環利用	リサイクルが困難な混合プラスチック等の再生原料化の促進	21 (17)
	バイオマスプラスチック循環利用	地域バイオマスを活用したバイオマスプラスチック製品の普及拡大	14 (9)
太陽光パネル	太陽光パネル循環利用	使用済み太陽光パネルの効率的なリユース、リサイクル体制の構築	17 (12)
繊維・衣類	繊維・衣類循環利用	使用済み繊維製品を付加価値のある製品として再生	12 (9)
リペア・リビルド	リペア・リビルド普及	設備や整備の長寿命化につながるリペア・リビルドの仕組みづくり	10 (6)
食品	食品循環利用	バリューチェーン全体で食品廃棄物を削減する仕組みづくり	14 (9)
未利用木材	木質資源利活用	森林資源や木質廃棄物を有効利用する木材ビジネス創出・拡大	15 (10)
計			103 (72)

オブザーバー：三井住友信託銀行、経済産業省中部経済産業局、環境省中部地方環境事務所